学校番号	211

令和５年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「書道Ⅰ」　（東京書籍）						
副教材等	書き込み式美文字練習帳（成美堂出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校,中学校の書写の授業で学んだことを発展させて，芸術科書道では文字の表情の違いによる表現の違い等を学びましょう。
・漢字の書から，篆刻，漢字仮名交じりの書，仮名の書等を体験し，自分らしい文字を書くことができるようになることをめざします。
・芸術としての書を，自身の表現として制作し，自分の気持ちや，他の人の気持ちを話し合い，表現する事の意味を考えます。
・作品を,鑑賞することで，幅広い感性，鑑賞力を身に付けます。
・単元ごとの目標設定と振り返り(自己評価)を行い、主体的な取り組みを支援します。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して，書に関する見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の文字や書，書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（1）書の表現の方法や形式，多様性などについて幅広く理解するとともに，書写能力の向上を図り，書の伝統に基づき，効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
（2）書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて構想し表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
（3）主体的に書の幅広い活動に取り組み，生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，書の伝統と文化に親しみ，書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式,書表現の多様性について幅広く理解している。 ・書写能力を向上させるとともに，書の伝統に基づき，作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け，表している。	書のよさや美しさを感受し,意図に基づいて構想し表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい捉えたりしている。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。
評価方法	提出課題 作品	活動の様子 ワークシート	活動の様子 学習態度 ワークシート 振り返りシート 練習帳

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

４ 学習の活動

学期	項目	学習項目	評価の観点	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	書写から書道へ	・書道道具の扱いや執筆法，教室の使い方を理解する。 ・書写で学んできたことを理解する。	a・用具用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 a・目的や用途に即した効果的な表現，楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現を身に付けている。 b・中学書写で学んだ漢字と仮名の調和した字形，文字の大きさ，全体の構成,目的や用途に即した効果的な表現形式，意図に基づいた表現について構想し工夫している。 c・自身の表現の意図に基づく表現，漢字仮名交じりの表現の特質に基づく表現をする学習活動に主体的に取り組んでいる。	提出課題 活動の様子 ワークシート	提出課題 活動の様子 ワークシート	活動の様子 学習態度 ワークシート 振り返りシート
	漢字の書（楷書・行書・篆書）	・楷書及び行書や篆書の古典臨書を通じて，古典の書風に即した用筆，運筆，線質，字形を理解する。 ・楷書及び行書や篆書の古典の書体や書風に即した用筆，運筆，字形，全体の構成を工夫しながら，表現する(創作)。	a・古典の特徴と表現効果との関わり，書体や書風と用筆,運筆との関わりについて，理解している。 ab・線質，字形，構成等の要素や表現効果との関わりについて理解している。 a・書の伝統に基づき，作品を効果的･創造的に表現するために,必要な技術を身に付けている。 b・古典のよさや美しさを感受し，意図に基づいて，構想し，古典の特徴や書風に即した,用筆，運筆，字形などを工夫している。 b・創造された作品の価値とその根拠，生活や社会における書の効用について考え，書のよさや美しさを味わって捉えている。 c・漢字の書の伝統と文化に豊かに関わり，主体的に表現の創造的活動に取り組もうとしている。 b・書のよさや美しさを感受し，作品や書の意味や価値について考えながら，鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	作品 活動の様子 ワークシート	作品 活動の様子 ワークシート	活動の様子 学習態度 ワークシート 振り返りシート

夏休み課題	硬筆実用の書	・美文字練習帳 ・硬筆展作品の制作	a・文字の特徴を理解している。 ab・漢字と仮名の調和した字形，文字の大きさ全体の構成について考え構想し，工夫している。 c・作品の制作に主体的取り組もうとしている。	作品 提出課題 ワークシート 練習帳	作品 提出課題 ワークシート	練習帳 ワークシート
2学期	篆刻	・長い歴史の中で，印が担ってきた役割，落款印の意味や種類にを理解する。 ・篆刻の用具，用材や制作手順について理解する。 ・篆書の用筆，運筆，字形，全体の構成を工夫しながら篆刻で表現する(創作)。落款印。 制作した作品を相互に批評させ，表現や構成についてよい点を発表する。	a・篆書の正しい字形、配字による表現の効果について理解している。 ab・線質， 宇形， 構成， 運刀等の要素や表現効果との関わりについて理解している。 a・篆刻制作の手順を理解し，検字や布字，運刀に関する必要な技術を身に付けている。 b・篆刻よさや美しさを感受し， 意図に基づいて，構想し， 篆書の特徴に即した，運刀， 字形などを工夫している。 b・創造された作品の価値とその根拠，生活や社会における篆刻の効用について考え， 篆刻のよさや美しさを味わって捉えている。 c・篆刻の伝統と文化に豊かに関わり，主体的に表現の創造的活動に取り組もうとしている。 bc・篆刻のよさや美しさを感受し， 落款印の意味や価値について考えながら， 鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	作品 活動の様子 ワークシート	作品 活動の様子 ワークシート	活動の様子 学習態度 ワークシート 振り返りシート

	一字書	・用具，用材の特徴と表現効果との関わり，一字書の表現と用筆，運筆との関わりについて理解している。 ・意図に基づき，漢字の用筆，運筆，字形，文字の配置や構成を工夫しながら，表現する（創作）。	a・用具，用材の特徴と表現効果との関わり，現代の一字書の表現と用筆，運筆との関わりについて理解している。 ab・線質，字形，構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 a・目的や用途に即した効果的な表現の技能を身に付けている。 b・漢字の字形，文字の配置や構成，目的や用途に即した表現形式，意図に基づいた表現，名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し，工夫されている。 b・想像された作品の価値とその根拠，生活や社会における書の効用について考え，書のよさや美しさを味わって捉えている。	作品 活動の様子 ワークシート	作品 活動の様子 ワークシート	活動の様子 学習態度 ワークシート 振り返りシート
			c・自身の意図に基づく表現，一字書の特質に基づく表現，幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 bc・書のよさや美しさを感受し，作品や書の意味や価値について考えながら，幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。			
	裏打ち	・裏打ち，表装によって，作品を効果的に見せるための表現方法を理解している。 ・意図に基づき，自身の作品を裏打ち，表装のやり方を正しく表現する。	a・書の作品と表具についての関わりについて理解している。 a・正しく作品を裏打ちし，パネルへ表装のする必要な技術を身に付けている。 c・裏打ち表装方法を考えながら主体的に取り組もうとしている	提出課題 活動の様子 ワークシート	提出課題 活動の様子 ワークシート	活動の様子 学習態度 ワークシート 振り返りシート

	漢字仮名交じりの書	・漢字仮名交じりの書の表現と用筆，運筆，線質，字形との関わりについて理解している。 意図に基づき，漢字仮名交じりの書の用筆，運筆，線質，字形，全体の構成を工夫しながら，表現する(創作)	a・漢字仮名交じりの書の表現と用筆，運筆との関わりについて理解している。 a・線質，字形，構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 a・目的や用途に即した効果的な表現の技能を身に付けている。 b・漢字仮名交じりの書の字形， 全体の構成， 目的や用途に即した表現形式， 意図に基づいた表現，について構想し，工夫されている。 b・想像された作品の価値とその根拠，生活や社会における書の効用について考え， 書のよさや美しさを味わって捉えている。 c・自身の意図に基づく表現，の特質に基づく表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 bc・書のよさや美しさを感受し， 作品や書の意味や価値について考えながら， 幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。	作品 活動の様子 ワークシート	作品 活動の様子 ワークシート	活動の様子 ワークシート 学習態度 振り返りシート
3学期	仮名の書	・臨書を通じて，古典の書風に即した用筆，運筆，線質， 字形を理解する。 ・古典の書体や書風に即した用筆，運筆，字形，全体の構成を工夫しながら，表現する(創作)。	a・古典の特徴と表現効果との関わり， 書風と用筆，運筆との関わりについて，理解している。 a・線質，字形，構成等の要素や表現効果や風趣との関わりについて理解している。 a・書の伝統に基づき， 作品を効果的･創造的に表現するために，必要な技術を身に付けている。 b・古典のよさや美しさを感受し， 意図に基づいて， 構想し， 古典の特徴や書風に即した用筆， 運筆， 字形， 墨継ぎ， 全体の構成などを工夫している。 b・創造された作品の価値とその根拠，生活や社会における書の効用について考え， 書のよさや美しさを味わって捉えている。 c・仮名の書の伝統と文化に豊かに関わり，主体的に表現の創造的活動に取り組もうとしている。 bc・書のよさや美しさを感受し， 作品や書の意味や価値について考えながら， 幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	作品 活動の様子 ワークシート	作品 活動の様子 ワークシート	活動の様子 学習態度 ワークシート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　　b:思考・判断・表現　　c:主体的に学習に取り組む態度